



令和7年度 渋谷区立笹塚中学校吹奏楽部 9月予定表



年間目標 << 明るく仲良く心に響く音楽を >>

2025/8/20



日	曜 時程	行事 黒=全校・赤=3年・青=2年・緑=1年	月 例	時 間	備 考
1	月 特5	全校集会 給食始 引取訓練	朝 避	13:00-16:30	
2	火 6			13:30-16:30	
3	水 5	専門委員会14:45～ 期末考査1週間前	専	×	
4	木 6	評議会15:45～		×	
5	金 6	サーフィン体験(3)④～⑥		×	
6	土			×	
7	日			×	
8	月 6	生徒朝礼・安全指導	生 安	×	
9	火 6			×	
10	水 特3	前期期末考査始		×	
11	木 特3			×	
12	金 特4	前期期末考査終		-18:00	再登校なし
13	土			9:00-13:00	
14	日			×	
15	月	敬老の日		×	
16	火 6			-18:00	
17	水 5		職	×	自主練は再登校
18	木 6			-18:00	
19	金 6	水泳指導終			アンコンメンバー選出 部内オーディション申込メ切
20	土 特3	土曜授業 学校説明会10:45～		13:30-16:30	再登校
21	日			×	
22	月 6	素点表配布 学芸発表会特別時間割		-18:00	
23	火	秋分の日		9:00-13:00	
24	水 特4	渋谷中研指導案検討会 TLD(Ⅰ)	研	×	自主練不可
25	木 6			-18:00	
26	金 6	生徒会役員選挙 評定メ切		-18:00	
27	土			9:00-13:00	
28	日	乾馬づくり(2)		×	
29	月 6			-18:00	アンコンメンバー選出部内オーディション
30	火 6			-18:00	

～ 今後の予定 ～

- ★9/29(月)アンコンメンバー選出 部内オーディション
・詳細はTeams>投稿参照 申込締切9/19(金)
- ★10/9(木)中学校連合音楽会 @LINE CUBE SHIBUYA
♪星屑の舞う空で ♪ウィーアー!
- ★10/18(土)学芸発表会 @大体育館 **3年生引退**
♪ウィーアー! ♪怪獣 ♪小さな恋のうた 他
- ★11/1(土)くみんの広場フェスティバル @代々木公園
♪学年天国 ♪ケセラセラ

☆コンクール 結果☆

『星屑の舞う空で』 江原大介作曲

	個人得点	合計得点
金賞	100～80	400～320
銀賞	79～70	319～280 ★
銅賞	69～60	279～240
努力賞	59～50	239～200
奨励賞	49～	199以下



得点【73 74 74 78 81 82】

合計 307点 平均 76.7点 (昨年:合計290 平均72.5)

※6名の点数を上下Cutし、残り4名の合計点

≪ 講評 ≫

●豊かな響きの音色でした。金管のTempoの速い部分、1つ1つの音がもっと歯切れ良く聞こえてほしいです。Trb.のf、しっかり息をつかって、もっと楽器を良く響かせましょう。(Trb.)

●温かいサウンドで歌心のある冒頭です◎メロディのユニゾン、オクターブの音程をよく合わせましょう。ホールの響きを想定した明確な発音やスタッカート表現を心がけましょう。各奏者が積極的に音楽表現をしています◎(Fl.)

●バスドラムとてもよいバランスでした。スネアの刻みも良かったです。打楽器の役割は、音楽を盛り上げることです。今、自分の出してる音は全体の中でどんな意味があるのかを考えると、もっと良くなると思います。(Perc.)

●力みなく吹けていて良いですね。レガートや流れるシーンでは今の息使いが合っているのですが、リズムをピリッと合わせたり効かせるには、息の種類や音に対するイメージを変えてみてはどうでしょうか。透明な美しいサウンドを出せる皆さん、もうひと息ハーモニーが合うと、もっと音楽の良さが生きてきますね。(Cl.)

●温かなバランスの取れたTuttiサウンドによるオープニング、素晴らしかったです！速い部分はもっと軽やかな表現ができると良いですね。(Trp.)

●全体を通してとても丁寧な演奏で素晴らしかったと思います。特に最後のゆっくりな場面がとてもサウンドがあたたかく素敵でした。みんなの気持ちが1つになっているのを感じましたよ。それぞれの役割をきちんと理解してバランスを配慮しながら演奏していて、とても良かったです。Tempoが速いところのメロディラインが埋もれないように注意するとさらにいいですね。(Sax.)

コモンのつぶやき

皆さん、コンクールお疲れ様でした。銀賞で悔しい想いをしているのは、本気で挑み、本気で頑張ったからこそです。コーチの皆さんからも、『昨年までの状況を考えると、技術だけでなく気持ちも大きく成長したことが感慨深い。とても頑張ったと同時に、このとても大切な経験を、ぜひ次に繋げてほしい。』とコメントをいただきました。講評にもある通り、素晴らしいサウンドが響いている部分がたくさんありました。課題は山積みですが、こんなにも褒めてもらえたのは誇るべきことです。このコンクールを通して得たたくさんの学びを糧に、さらに「心に響く音楽を」届けていけるよう、日々精進しましょう。秋は発表の場が数多くあります。たくさんの人に吹奏楽の楽しさを感じてもらえるよう、エンターテインメント性も追及していきますので、皆さんも上手な学校の演出を勉強しておいてください！22人で演奏できるのもあとわずか。3年生へのはなむけとなるよう、頑張りましょう！